

癌化学療法輸液約束処方 全身性ALアミロイドーシス

癌種 未治療の多発性骨髄腫  
 レジメン名 アミロイドーシス DCyBorD

薬品名(商品名)	一般名	略名	標準投与量	投与経路	投与日(1クール:28日間)
ダラキューロ配合皮下注	ダラツムマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ		1800mg/V	皮下注	2クール目まで:Day1,8,15,22
					3-6クール目:Day1,15
					7クール目以降:Day1
ベルケイド	ボルテゾミブ	BOR	1.3mg/m <sup>2</sup>	皮下注	2クール目まで:Day1,8,15,22
					3-6クール目:Day1,8,15,22
					-
エンドキサン	シクロフォスファミド	CPA	300mg/m <sup>2</sup> (500mg/body/週)	内服	2クール目まで:Day1,8,15,22
					3-6クール目:Day1,8,15,22
					-
デカドロン	デキサメタゾン	DEX	40mg/週	内服	2クール目まで:Day1,8,15,22
					3-6クール目:Day1,8,15,22
					7クール目以降:Day1

皮下注

- ① ダラキューロ1800mg (15mL) / 3~5分かけて投与 調製後4時間以内に投与
- ② ベルケイド mg / 3~5分かけて投与 1Vを NS 1.2mLで溶解 → 2.5mg/mL

- <備考>
- ① ダラキューロ投与日:アセトアミノフェン600mg、ポララミンを内服
  - ② 1クール目Day1 モンテルカスト錠10mg内服
  - ③ 71歳以上、BMI<18.5kg/m<sup>2</sup>、血液増加症、コントロール不良のDM、ステロイド不耐→デキサメタゾン20mg/週
  - ④ 臍から左又は右の腹部に皮下注すること
  - ⑤ 同一部位への反復注射は行わないこと
  - ⑥ DCyBorDは6クールまで。7クール目以降はダラキューロ単剤へ(7クール目以降のDEXはインフュージョンリアクション対策)
- <休薬・減量> 休薬・減量:Grade4の血液毒性 Grade3以上の非血液毒性、FN  
 減量: BOR 1.3→1.0→0.7→投与中止  
 中止: Grade3のインフュージョンリアクション(IR)3回発現時、Grade4のIR発現時